

国内最大級の環境展示会『エコプロ 2019』 セブン&アイ・ホールディングスが出展 ～4つのテーマで“豊かで持続可能な社会”を目指す～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪 隆一）は、2019年12月5日（木）～12月7日（土）に東京ビッグサイトにて開催される国内最大級の環境展示会『エコプロ 2019』（来場者見込み：約16万人/入場：無料）に出展いたします。

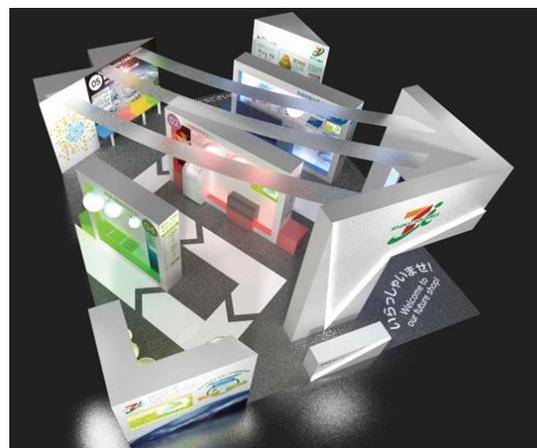
セブン&アイグループが“豊かで持続可能な社会”の実現に向け、今年5月に発表した環境宣言「GREEN CHALLENGE 2050」における4つのテーマについて、具体的な取り組みをご紹介します。また、環境学習に加えて、グループ店頭を設置しているペットボトル回収機の利用体験等、環境と日常生活のつながりについて「自分でもできる身近なこと」をテーマにした企画もご提案いたします。

セブン&アイグループは、お客様や地域社会をはじめ全てのステークホルダーと共に“豊かで持続可能な社会”の実現を推進してまいります。

※エコプロには、2008年に初出展し今回で9回目となります。



ブースイメージ 正面



ブースイメージ 全体

1. 「地球温暖化をとめよう」CO2 排出量削減ブース

- ・“再エネ 100%”のセブン-イレブン店舗運営についてご紹介。電気自動車のリユースバッテリーや高性能太陽光パネル、「卒FIT」由来の電力を活用した新しい電力活用スキーム。
- ・環境に配慮した車両のご紹介。電気や水素を活用した環境にやさしい配送トラック。

店舗運営に伴う CO2 排出量削減

2030年の目標
30%削減
(2013年度比)

2050年の目標
80%以上削減
(2013年度比)



2. 「限りある資源を大切にしよう」プラスチック対策ブース

- ・ ペットボトルの資源循環を体験！セブン-イレブン店頭にて設置しているペットボトル回収機の実機展示及び体験コーナー。
- ・ 回収したペットボトル素材をリサイクルした「セブンプレミアム」のペットボトル飲料等の商品を展示。

オリジナル商品で使用する容器は、環境配慮型素材を使用



3. 「食べものを大切にしよう」食品ロス・食品リサイクル対策ブース

- ・ サラダやスパゲティ等の消費期限を延ばす長鮮度化技術や家庭でも出来る食品ロス削減として食材を余すことなく活用する「エコレシピ」を展示。
- ・ 店舗で出た食品残さを堆肥化し、協力農家で使用。収穫した農作物等を再び店舗で販売する循環型農業「セブンファーム」をご紹介します。

食品廃棄物の削減
(売上百万円あたりの発生量)



食品廃棄物のリサイクル率



4. 「動物や植物をまもろう」持続可能な調達ブース

- ・ 環境に配慮した持続可能な「MSC 認証」商品や「ASC 認証」商品をご紹介します。



認証商品イメージ

オリジナル商品で使用する食品原材料は、持続可能性が担保された材料を使用



私の環境宣言コーナー

- ・ 4つのブースをまわってスタンプを押すことで完成する環境宣言ノートを配布。
- ・ 最後に「自分でもできる身近なこと」を選んでスタンプし、今日からできる環境アクションへ。



環境宣言ノート



私の環境宣言コーナーイメージ

以上